

こうか

2026
No.388

7

特別企画

第48回 通常総代会を開催しました

もくじ

通常総代会 ————— 2
みんなの広場 ————— 22

こうかニュース ————— 18
心ひとつに 輪・和・話 — 23

今月の営農情報 ————— 20
JAインフォメーション — 24

特別 企画

第48回

通常総代会



を開催しました

6月27日(土)、J Aホールにおいて、書面出席を含む総代486名の出席をいただき、第48回通常総代会を開催しました。議事の前に、当J Aの事業発展に貢献された組合員の方々の表彰を行いました。

来賓として、国会議員、甲賀・湖南の両市長、地元選出の県議会議員のほか、甲賀農業農村振興事務所長をお迎えし、武村展英衆議院議員、小寺裕雄衆議院議員、小鏑隆史参議院議員、宮本和宏参議院議員、岩永裕貴甲賀市長、田中松太郎県議会議員からご祝辞をいただきました。

議長には、信楽地区の寺田伊平氏と大谷則子氏を選任いただき、全6議案を提出しました。第1号議案では、令和7年度事業報告と剰余金処分案の承認について、第2号議案では、第17次3カ年計画の設定について、第3号議案では、令和8年度事業計画の設定について審議され、採決により承認されました。第4号議案では、宅地等供給事業実施規定の一部変更について審議されました。この他、全6議案について原案どおり可決されました。また、議事終了後、松本筆頭理事から「持続可能な地域農業の確立に向けた決議」が読み上げられ、満場一致で採択されました。

総代会資料『協同活動の成果』の本冊子をご入用の場合は、各支所に備えておりますのでご遠慮なくお申し出ください。



令和7年度 表彰者

令和7年度において、特にJ Aごうかの事業発展に貢献されました左記の組合員の方々をご紹介します、表彰させていただきます。(順不同、敬称略)

★ 野菜共販・青果卸売市場出荷利用優良農家
宿谷 忠五

★ 稲作経営改善モデル優良農家
木田 和夫

★ 片山 竹雄

★ 営農集団実践活動優良農家
小島 孝市

★ 集落営農集団実践活動優良団体
農事組合法人 こさじ

特別表彰

★【滋賀県茶業コンクール第50回荒茶品評会】
煎茶の部 農林水産大臣賞受賞

武田 達生

★【第15回ALL JAPAN
ナチュラルチーズコンテスト】

農林水産大臣賞受賞

山田牧場 代表 山田 保高

組合員の皆さまへ

甲賀農業協同組合 代表理事組合長

池村 正



組合員の皆さまには、日頃より当組合の事業運営につきまして、格別のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨今の農業情勢を顧みますと、ウクライナや中東情勢の緊迫化に代表される地政学的リスクの拡大に端を発した生産資材価格や燃料費の高止まりに加え、米需給の急激な逼迫による米価高騰とその後の下落など、食料生産の現場を取り巻く環境は不透明で厳しい状況にあります。こうした中、政府は『食料・農業・農村基本法』の改正において、食料安全保障の強化を最優先課題とするなど、食料安全保障の最前線を担う農業の重要性が改めて再認識されました。管内の約7割を占める中山間地域の農業は、生産基盤の維持のみならず、国土保全や水源の管理、さらには美しい農村景観の継承という大きな社会的役割を

担っています。しかし、生産者の高齢化や耕作放棄地の増加といった課題が深刻化する中で、令和7年度の地区別運営委員会において、地域計画の現状を共有し、様々な意見交換を行っていただきました。JAも地域の実情に応じた事業展開を検討し、持続可能な地域農業の確立を支援していく必要性をさらに感じるところです。

JAの営農・経済・信用・共済といった『総合事業』は、こうした厳しい時代を乗り越えるための強固な基盤でもあります。各事業が相互に連携し、組合員の皆さまの営農から生活全般までを包括的に支えていくことは、協同組合の強みであり、今後も組合員と地域社会の発展のために、総合力を結集する所存です。

また、令和8年2月には事業の相互連携やJAのファンづくりに不可欠な教育文化活動の取り組みが評

価され、『家の光文化賞』という栄誉ある賞を受賞できました。これは、日頃より多大なるご支援をいただいている総代の皆さまをはじめ、組合員一人ひとりの参加や参画があつたからこそ成し得た成果であり、役員一同、感謝申し上げますとともに誇りに感じております。この受賞を励みとして、教育文化活動や地域貢献活動を通じて、次世代を担う子どもたちや地域住民との連携をさらに深めていきます。

令和8年度は、第17次3カ年計画のスタートの年です。計画に掲げた各取り組みについて、組合員の皆さまの期待に応えられるよう、役員一丸となって取り組んでまいりますので、引き続き格段のご支援とご協力をお願い申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

第48回通常総代会提出議案

提案した全6議案が原案どおり可決承認されました。

第1号議案 令和7年度(第48事業年度)事業報告、剰余金処分案の承認について

令和7年度(第48事業年度)の「事業報告」を承認し、「剰余金処分案」を確定する。

第2号議案 第17次3カ年計画(中期経営計画)の設定について

令和8年度から令和10年度までの「第17次3カ年計画」を設定する。

第3号議案 令和8年度(第49事業年度)事業計画の設定について

令和8年度(第49事業年度)事業計画を設定する。

第4号議案 宅地等供給事業実施規程の一部変更について

制定後から期間が経過し、組合員の世代交代や相続、公共事業による代替地取得等で、地区外の農地を所有する組合員が増加していることから、事業実施地区を拡大することで、組合員の要望にワンストップで対応できるよう、定款の所要の変更を行う。

第5号議案 令和8年度(第49事業年度)理事の報酬額の決定について

地区運営委員会副委員長で構成する「役員報酬審議会」の答申を踏まえ、総額5,600万円以内とし、その範囲内における各理事の報酬額、支給方法などについては理事会に一任する。

第6号議案 令和8年度(第49事業年度)監事の報酬額の決定について

地区運営委員会副委員長で構成する「役員報酬審議会」の答申を踏まえ、総額1,300万円以内とし、その範囲内における各監事の報酬額、支給方法などについては監事の協議に一任する。

附帯議案

この総代会で決議した事項のうち、権利義務に関係しない軽微な事項の修正などについては、その主旨に反しない範囲内において、その変更を理事会に一任する。

報告事項

1. 第48事業年度貸借対照表、損益計算書及び注記表について
2. 子会社及び関連会社の決算報告について
3. 「JAバンク基本方針」の変更について

令和7年度(第48事業年度)事業報告

営農経済事業

(1) 米・麦・大豆

滋賀県の水稻作況単収指数は、6月中旬から8月初旬の高温多照により、前年産より多い「105」となりました。

一方で、管内では梅雨明け後の高温による干ばつや肥料溶出の早まりによる登熟後期からの栄養不足が発生し、収穫に影響を受けました。また、出穂後の高温等による白未熟粒の増加やカメムシ類の被害もあり、1等米比率は42.1%と低下しました。

令和6年夏に発生した「令和の米騒動」により、令和7年産米価格が高騰する中、直接販売や縁故米の増加、さらに商系業者との集荷競争が激化したことで、前年に増して厳しい集荷環境となりました。訪問集荷や各種奨励金の設定等に取り組みましたが、集荷数量は200,000袋の計画に対して171,033袋(計画比85.5%)となりました。

麦については、米価高騰による水稻への作付けが増加したこともあり、「びわほなみ」の作付面積は前年比35ha減の371.6haとなりました。生育については、4月下旬から5月上旬の低温の影響で収穫時期が遅れました。しかし、穂肥時期等の適切な指導により、荷受重量

は前年に比べて272.5t多い1,399.5t(前年比124.2%)と増加しました。品質は刈取り後半の降雨により発芽粒が発生したため、1等比率は前年を下回る34.4%(前年69.2%)となりました。

大豆は、麦作付面積の減少の影響から291ha(前年比86.5%)となりました。生育は7月中旬から8月初旬に干ばつやカメムシ被害を受けましたが、全体としては増収傾向となり、荷受重量は前年に比べ54.6t増加し、349.9t(前年比118.5%)となりました。品質はカメムシの被害粒や紫斑粒、収穫時の汚損粒が発生したことから、1等比率は20.8%(前年11.8%)と低い結果となりました。

(2) 園芸

重点野菜3品目(白ネギ・タマネギ・キャベツ)をはじめ、果樹(ブドウ・ナシ・イチジク)、花卉(菊・リンドウ・ユカリ)の生産拡大に取り組み、新たに野菜で8戸、果樹で3戸、花卉で3戸、生産者が増加しました。また、スナップエンドウの産地化に向けて開講した「栽培塾」を通して36名の生産者が実践的な技術を習得されるなど、産地形成に向けた取り組みを進めま



スナップエンドウ栽培研修会の様子

した。

販売面では、夏季の猛暑や少雨等の異常気象により市場価格は不安定な状況が続きましたが、生産者の生産意欲を維持・向上させるため、事前に生協や量販店、野菜加工業者等との直接取引を強化し、事前に締結した販売契約に基づく買取販売の拡大に取り組みました。

直売所では、出荷者である「花野果倶楽部」(会員の増加や果樹の生産拡大により、品揃えが充実しました。一方、花卉類は夏場の猛暑や少雨による生育不良の影響を受け、販売が減少する結果となりました。

米販売については、玄米の販売を一時休止していましたが、令和7年産の新米流通により品薄感が解消したため販売を再開し、再開後は多くのお客様に利用いただきました。

(3) 茶

一番茶は、前年の猛暑と少雨による茶樹の衰弱に加え、摘採期の夜温が低く減産となりました。取引価格は海外での抹茶需要の高まりを受けて原料である「碾茶」への生産シフトが進んだ結果、煎茶やかぶせ茶が品薄となり、堅調な相場を維持しました。また、二番茶および秋冬番茶は、全国的な飲料水の原料の在庫不足を背景に、飲料関連業者が積極的な集荷に動いたことから、価格が大幅に上昇しました。

(4) 畜産

畜産は、飼料価格やエネルギーコスト等の高止まりが長期化する中、牛乳販売高は、酪農家の廃業や夏季の酷暑の影響から生乳出荷が減り前年から減少しました。肉牛販売高は、物価高騰の影響により枝肉単価は低下

しましたが枝肉等級が良好であったことから概ね計画通り推移しました。その他の畜産販売では、出荷頭数の増頭により前年から増加しました。

⑤ 資材

生産資材では、肥料原料の国際価格の高騰や、燃油価格の上昇に伴う製造費・物流費の増加など昨年に引き続き厳しい環境が続きましたが、生産者に向けて従来どおり資材の予約申込を利用いただけるよう必要な資材の確保に努めました。また、下期には米買取価格の高騰を受け、昨年から導入した低コストの土壤改良資材の提案に取り組みました。

令和8年産水稻肥料・農薬の予約申込みでは、J A
こうか特別栽培米ガイドラインを見直し、箱施用剤お
よびカメムシ防除剤にネオニコチノイド系成分を含ま
ない農薬を採用し、総合的な病害虫管理を推進しまし
た。また、難防除雑草への対応にかかる需要が高まり、除
草効果の高い品目をラインナップに加えました。さらに
令和9年度からの農政改革により水田政策が大きく見
直されることを踏まえ、「みどりの食料システム戦略」に
基づく環境配慮型農業の拡大に向け、マイクروطラス
チック肥料に代わる新たな被覆肥料の試験など、環境に
配慮した資材の検証を進めました。

生活資材では、近江の茶カートカンや滋賀羽二重^{もち}糯を使用した。パック赤飯など、地域農産物を活用した加工品の提供に加え、補聴器など暮らしと健康に役立つ商品の取り扱いを強化しました。また、令和7年産米の安定供給に向けて、年間予約による消費者向けの定期供給や、需給動向を踏まえた直売所での店頭販売に取り組みました。

生活関連事業

① 資産相談・旅行

資産相談事業は、財産診断を基にした相続対策の提案等を行うことに合わせ、各部署や専門家と連携して相続発生後の手続きの支援（相続税の申告、不動産登記名義変更手続等）を行いました。税理士による無料税金相談会についても毎月開催し、70名の利用をいただきました。また、組合員の資産管理を目的とした住宅・賃貸住宅のリフォームについて3件実施しました。

[illegible]

② 葬祭

ＪＡホールや甲賀斎苑、寺院葬などの多様な葬儀への対応を進めました。葬儀の大部分が家族葬や親族葬となる中、ＪＡホール葬では小規模化に対応した小規模葬プランの提案を強化し、家族葬でも利用しやすい環境を整えました。葬儀の取扱件数は年間で２８９件となり、葬儀後のアフターフォローとして満中陰・年忌法要の供養品についても多くの利用をいただきました。



※ご利用期間：令和7年1月1日（月）～令和8年3月31日（金）まで（企画開始要領）

金融事業

(1) 信用

貯金は市場金利が上昇基調に転じ、各金融機関が高金利の定期貯金を販売したこと等により年度当初は減少しましたが、令和7年6月に「忍×忍 忍びの里定期貯金」、令和7年11月には「家計応援定期貯金」および「五ツ星定期積金」を販売し、多くの利用をいただきました。期末の個人貯金残高は前期末から40億7,800万円増加して1,570億2,400万円となりました。元気倶楽部の活動では、グラウンド・ゴルフ大会や健康保養旅行等を実施し、合わせて1,097名の参加をいただきました。また、スマートフォン教室やゴルフ大会など、地区別に特色のあるイベントを企画し開催しました。こうした取り組みにより、元気倶楽部会員は11,391名となりました。



元気倶楽部 グラウンド・ゴルフ大会

貸出金は融資担当者が管内の担い手や農業法人等を訪問し、資金需要の聞き取りや融資提案に積極的に取り組んだことで、農業関連資金は年間で3億6,000万円の利用をいただきました。住宅関連資金については、住宅業者へ「JA住宅ローン」の特徴を提案し、事前審査申込案件の増加に取り組みしました。貸出金の新規実行金額は年間で32億3,500万円となりました。資産形成業務は、新NISAを中心に資産形成の提案活動に取り組み、期末の投資信託残高は7億4,

800万円となりました。

(2) 共済

タブレット型端末機を活用した保障内容の点検運動「あんしんチェック」により、利用者のニーズに沿った保障提案に取り組みました。また、活動の質と量の向上を図り、組合員・利用者の満足度向上に繋げることを目的に全共連の推進力強化プロジェクトを実践しました。利便性の向上に向けては「Webマイページ」の情報提供運動を実施し、多くの登録をいただくことができました。年間を通して、大規模な自然災害の発生に備えた建物の保障提案(保障点検活動)に取り組み、特に、自然災害に関する支払要件等の確認を通して、必要な保障の見直しを行うことにより、組合員・利用者の安全と安心を守る取り組みを進めました。

前年に引き続き、組合員とその家族を対象として共栄火災海上保険(株)(※)の標準傷害保険「JA安心倶楽部」を販売し、累計契約件数1,369件の契約をいただきました。

(※) 共栄火災海上保険(株)は、全国共済農業協同組合連合会の子会社です。当組合は、代理店として共栄火災海上保険(株)の保険商品を取り扱っています。

指導事業

(1) 営農指導

生産指導や農業経営支援について甲賀地域農業センターと連携し、作物別研修会や農業経営支援にかかる研修会等を実施しました。

水稻では、選択制のある米づくりとして、土壌診断の

実施や「チャレンジ特A」を目指した現地研修会を開催し、良食味米の生産に取り組みました。また、滋賀県の新品種「きらみずき」については、環境にだわり米よりさらに進んだ取り組みとして、化学肥料や殺虫・殺菌剤を使用しない栽培方法や穂肥研修などの技術指導を行いました。生産者数は23名となり、面積は16.7haと前年から倍増しました。



米栽培現地研修会(あぜみちモーニングスクール)の様子

品質向上対策では、高温耐性品種への転換を継続して推進し、「みずかがみ」343.9ha、「きぬむすめ」368.9ha、新たな品種の取り組みとして「にじのきらめき」が91.6haとなり、「きらみずき」も含めると合計821.1haとなりました。

麦は、新品種「びわほなみ」への全面転換をしたことに伴い、赤かび病対策など3回の栽培研修会を実施しました。大豆では、品質向上に向けた土づくりや、排水対策の啓発等を行いました。

園芸は、園芸指導員による農家訪問や作物別研修会を随時開催し、甲賀の野菜・果樹・花卉の生産拡大・増収・品質向上に取り組みしました。

茶では、荒茶成分分析や土壌診断、防除研修会を実施し、品質向上に向けた施肥・防除指導等を行いました。また、計画的な茶園改植の推進と個別相談や茶園改植事業に係る経費支援を行い、11戸で3.1haの改植実績となりました。

(2) 生活指導

食と農を基軸とした活動では、管内の小学生とその家族を対象にした「ちやぐりんキッズ倶楽部」として農業体験と栽培教室を実施し、小学生とご家族合計61名の参加をいただきました。

また、甲賀市、湖南市の全小学校へ食農教育をすすめる雑誌「ちやぐりん」を寄贈し、5年生の夏休みの選択課題の一つとして「ちやぐりん感想文」全263編の応募をいただき、4名の児童が入賞をされました。組合員の健康とくらしを支える活動では、滋賀県厚生農業協同組合連合会との連携により組合員健診を実施し、延べ209名の利用をいただきました。

J A どうか女性部では、LINEの活用や活動の活性化により参加を促進し、部員数は前年から79名増加し、824名となりました。19の倶楽部活動をはじめ、食のつどいや女性フェスティバル、身近な絆づくりを目的とした地区別の活動を展開しました。

また、教育文化活動の取り組みが創意工夫に富み、活発なJ A 運動が評価されたことから、全国494 J A の中から、令和7年度全国家の光大会で「家の光文化賞」を受賞しました。



全国家の光文化賞受賞の様子

審査・監査・管理部門

(1) 審査部門

研修の充実や支所への臨店指導を通して、融資・査定

担当者の貸出審査能力の向上を図るとともに、厳正な資産査定を実施し、健全かつ適正な資産管理に取り組みました。

(2) 監査部門

リスクアプローチ監査に加え、J A 滋賀中央会、業務執行部門の帯同により内部監査業務の高度化(質の向上)に取り組みました。

また、会計監査人監査・監事監査・中央会監査と密接に連携することで監査の効率性・有効性を高め、内部統制の検証と改善提案を行いました。

(3) 管理部門

地区ふれあい委員会を中心とした地区別のくらしの活動の展開や、地区だよりの発行、新規加入組合員を対象とした研修会や懇談会の実施など、J A の様々な組織活動への参加をきっかけとして、J A の理解を深めていただき、J A ファンの拡大と組合員加入の促進に向けた取り組みを進めました。また、SNSを活用した情報発信を強化し、Web 広報紙の発行やLINE会員の拡大に取り組み、LINE会員数は5,762人となりました。

広報活動では、日本農業新聞への記事送稿数が年間で202本となり、管内の生産者やJ A の身近な情報を積極的に発信しました。積極的な情報発信が評価され、



地区ふれあい委員会活動(信楽地区味噌づくり教室)の様子

滋賀県J A 広報コンクール審査会において「組合員向け広報紙の部」で優秀賞を受賞しました。

「人事労務管理・人権対策」

近年、職員の心身の健康管理がこれまで以上に重要となっていることから、職員1人ひとりが自分自身の健康状態に気づき、ストレスや不調に適切に対処できるよう、全職員を対象にメンタルヘルス・セルフケア研修を実施しました。

また、組合員・利用者に心のこもったサービスを提供し満足していただく事を目的として、昨年度に引き続き日本電信電話ユーザ協会主催の電話応対コンクールへの参加を通じて、電話応対マナーやスキルの向上に努めました。

職場環境においては、管理職が部下との信頼関係を築き、風通しの良い職場環境づくりをすすめるため、傾聴スキルの更なる向上を目的とした1on1(面談)研修を実施し、部下とのコミュニケーションにおいて効果的な傾聴能力を身につけた管理職の育成に継続して取り組みました。

人権教育では、職場単位の人権問題実践研修や長時間・短時間研修を実施するとともに、組合員に向けては、広報紙を通じた啓発など、人権意識の高揚に努めました。



貸借対照表

第48事業年度〔令和8年3月31日現在〕

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資 産 の 部)		(負 債 の 部)	
1 信用事業資産	175,959,958	1 信用事業負債	180,750,172
(1) 現 金	978,736	(1) 貯 金	179,866,214
(2) 預 金	124,681,880	(2) その他の信用事業負債	880,920
系 統 預 金	124,678,069	未払費用	151,548
系統外預金	3,811	その他の負債	729,373
(3) 有価証券	20,500,464	2 共済事業負債	873,525
国 債	7,764,950	(1) 共 済 資 金	494,781
地 方 債	4,272,010	(2) 未経過共済付加収入	377,666
政府保証債	783,550	(3) 共済未払費用	927
社 債	7,560,076	(4) その他の共済事業負債	152
(4) 貸 出 金	29,334,583	3 経済事業負債	504,406
(5) その他の信用事業資産	466,063	(1) 経済事業未払金	318,563
未収収益	298,495	(2) 経済受託債務	11,727
その他の資産	167,568	(3) その他の経済事業負債	174,117
(6) 貸倒引当金	△ 1,767	4 雑 負 債	730,211
2 共済事業資産	9,654	(1) 未払法人税等	14,842
(1) その他の共済事業資産	9,654	(2) 資産除去債務	11,479
3 経済事業資産	2,581,310	(3) その他の負債	703,889
(1) 経済事業未収金	602,515	5 諸引当金	1,106,769
(2) 経済受託債権	27,279	(1) 賞与引当金	63,395
(3) 棚 卸 資 産	1,859,034	(2) 退職給付引当金	840,231
購 買 品	260,601	(3) 役員退職慰労引当金	53,102
販 売 品	1,504,356	(4) 特例業務負担引当金	150,041
宅 地 等	540	負 債 の 部 合 計	183,965,082
その他の棚卸資産	93,538	(純 資 産 の 部)	
(4) その他の経済事業資産	92,520	1 組合員資本	10,087,199
(5) 貸倒引当金	△ 39	(1) 出 資 金	2,587,470
4 雑 資 産	465,357	(2) 資本準備金	112,281
(1) 雑 資 産	465,857	(3) 利益剰余金	7,430,803
(2) 貸倒引当金	△ 500	利益準備金	2,154,869
5 固定資産	3,337,605	その他利益剰余金	5,275,935
(1) 有形固定資産	3,331,067	施設修繕等積立金	595,604
建 物	5,683,315	有価証券価格変動積立金	201,334
機 械 装 置	1,879,746	税効果調整積立金	307,145
土 地	1,204,253	情報システム・DX対策積立金	300,000
その他の有形固定資産	1,594,821	経営健全化積立金	100,000
減価償却累計額	△ 7,031,067	固定資産減損積立金	300,000
(2) 無形固定資産	6,538	特別積立金	2,417,391
6 外部出資	6,836,928	当期末処分剰余金	1,054,461
(1) 外部出資	6,836,928	(うち当期剰余金)	(186,221)
系 統 出 資	6,434,234	(4) 処分未済持分	△ 43,355
系統外出資	158,304	2 評価・換算差額等	△ 4,555,254
子会社等出資	244,390	(1) その他有価証券評価差額金	△ 4,555,254
7 繰延税金資産	306,216	純 資 産 の 部 合 計	5,531,945
資 産 の 部 合 計	189,497,027	負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	189,497,027

損益計算書

第48事業年度〔令和7年4月1日から令和8年3月31日まで〕

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
1 事業総利益	2,995,442	(11) 加工事業収益	136,834
事業収益	6,924,933	(12) 加工事業費用	120,195
事業費用	3,929,491	加工事業総利益	16,639
(1) 信用事業収益	1,645,116	(13) 利用事業収益	653,702
資金運用収益	1,440,102	(14) 利用事業費用	270,737
(うち預金利息)	(747,064)	利用事業総利益	382,965
(うち有価証券利息)	(248,407)	(15) 宅地等供給事業収益	95,162
(うち貸出金利息)	(337,854)	(16) 宅地等供給事業費用	62,196
(うちその他受入利息)	(106,777)	宅地等供給事業総利益	32,966
役務取引等収益	63,733	(17) その他事業収益	3,183
その他事業直接収益	9,746	(18) その他事業費用	1,442
その他経常収益	131,535	その他事業総利益	1,741
(2) 信用事業費用	488,267	(19) 指導事業収入	47,180
資金調達費用	254,268	(20) 指導事業支出	58,657
(うち貯金利息)	(245,079)	指導事業収支差額	△ 11,477
(うち給付補填備金繰入)	(4,231)	2 事業管理費	2,874,780
(うちその他支払利息)	(4,684)	(1) 人件費	1,826,769
役務取引等費用	15,107	(2) 業務費	495,566
その他事業直接費用	140,765	(3) 諸税負担金	94,688
その他経常費用	78,127	(4) 施設費	436,941
(うち貸倒引当金繰入)	(92)	(5) その他事業管理費	20,816
信用事業総利益	1,156,848	事業利益	120,663
(3) 共済事業収益	861,873	3 事業外収益	149,520
共済付加収入	800,968	(1) 受取出資配当金	95,736
その他の収益	60,905	(2) 賃貸料	34,239
(4) 共済事業費用	56,772	(3) 償却債権取立益	16,025
共済推進費	50,514	(4) 雑収入	3,520
その他の費用	6,258	4 事業外費用	29,526
共済事業総利益	805,101	(1) 支払雑利息	3,304
(5) 購買事業収益	1,376,675	(2) 寄付金	783
購買品供給高	1,359,875	(3) 業務外減価償却費	6,443
購買手数料	12,017	(4) 雑損失	18,996
その他の収益	4,783	経常利益	240,656
(6) 購買事業費用	1,124,982	5 特別利益	652,140
購買品供給原価	1,118,585	(1) 固定資産処分益	22,076
購買品供給費	3,468	(2) 一般補助金	602,464
その他の費用	2,929	(3) 子会社等出資売却益	27,600
(うち貸倒引当金戻入益)	(△ 1)	6 特別損失	667,863
購買事業総利益	251,692	(1) 固定資産処分損	20,118
(7) 販売事業収益	2,101,317	(2) 固定資産圧縮損	579,124
販売品販売高	1,975,529	(3) 減損損失	14,249
販売手数料	104,192	(4) 固定資産解体撤去費用	54,372
その他の収益	21,596	税引前当期利益	224,933
(8) 販売事業費用	1,742,494	法人税、住民税及び事業税	33,839
販売品販売原価	1,691,255	法人税等調整額	4,874
販売費	16,331	法人税等合計	38,713
その他の費用	34,907	当期剰余金	186,221
(うち貸倒引当金繰入)	(6)	当期首繰越剰余金	158,861
販売事業総利益	358,824	施設修繕等積立金取崩額	704,396
(9) 保管事業収益	3,892	税効果調整積立金取崩額	4,984
(10) 保管事業費用	3,749	当期未処分剰余金	1,054,461
保管事業総利益	142		

組合員資本

(単位：千円)

種 類	当期首残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
出 資 金	2,622,115	97,555	132,200	2,587,470
資本準備金	112,281	—	—	112,281
利益剰余金	7,277,777	1,355,601	1,202,575	7,430,803
利益準備金	2,094,869	60,000	—	2,154,869
その他利益剰余金	5,182,909	1,295,601	1,202,575	5,275,935
施設修繕等積立金	1,300,000	—	704,396	595,604
有価証券価格変動積立金	201,334	—	—	201,334
税効果調整積立金	312,129	—	4,984	307,145
情報システム・DX対策積立金	100,000	300,000	100,000	300,000
経営健全化積立金	100,000	—	—	100,000
固定資産減損積立金	300,000	—	—	300,000
特別積立金	2,417,391	—	—	2,417,391
当期末処分剰余金	452,055	995,601	393,194	1,054,461
処分未済持分	△ 44,775	△ 43,355	△ 44,775	△ 43,355
合 計	9,967,398	1,409,801	1,290,000	10,087,199

目的積立金に関する注記

(1) 施設修繕等積立金

積立目的 事業用施設および共用施設の固定資産投資および修繕等にかかる資金流出に備えるため
 取崩基準 一施設にかかる固定資産投資額および修繕費・解体費の合計額が3,000万円を超える事業年度に相当額を取り崩す
 積立目標 1,300,000千円
 当期末残高 595,604千円

(2) 有価証券価格変動積立金

積立目的 有価証券の著しい価格変動に伴う損失発生に備えるため
 取崩基準 時価の著しい下落に伴う評価損計上(減損処理)等により、当期剰余金に重要な影響を与える事業年度に当該減損処理等相当額を取り崩す
 積立目標 有価証券の期末帳簿残高(取得原価又は償却原価)の1/100
 当期末残高 201,334千円

(3) 税効果調整積立金

積立目的 税効果会計による繰延税金資産(法人税等の前払部分)について、回収時まで剰余金処分を留保するため
 取崩基準 法人税等の前払金額が回収された事業年度において回収相当額を取り崩す
 積立目標 繰延税金資産相当額
 当期末残高 307,145千円

(4) 情報システム・DX対策積立金

積立目的 将来の県域基幹システムの更改、業務の効率化に向けた業務システムの導入・更改および必要な機器導入等にかかる支出に充てるため
 取崩基準 積立の目的に合致する資産の取得および必要な経費の支出があった年度に要した金額を取り崩す
 積立目標 500,000千円
 当期末残高 300,000千円

(5) 経営健全化積立金

積立目的 資産査定における破綻懸念先・実質破綻先・破綻先の債権処理にかかる損失について経営に及ぼす影響を軽減するため
 取崩基準 破綻懸念先・実質破綻先・破綻先に対する債権処理にかかる損失が当期剰余金に重要な影響を与える事業年度に相当額を取り崩す
 積立目標 100,000千円
 当期末残高 100,000千円

(6) 固定資産減損積立金

積立目的 固定資産の遊休化やキャッシュフローの減少等による減損損失の発生について経営に及ぼす影響を軽減するため
 取崩基準 減損損失が当期剰余金に重要な影響を与える事業年度に相当額を取り崩す
 積立目標 300,000千円
 当期末残高 300,000千円

単体自己資本比率

16.45% (令和8年3月31日現在)

剰余金処分案 (第48事業年度)

(単位：円)

科 目	金 額
1. 当期末処分剰余金	1,054,461,254
2. 任意積立金取崩額 有価証券価格変動積立金	201,333,740 201,333,740
計	1,255,794,994
3. 剰余金処分額	1,118,055,542
(1) 利益準備金	50,000,000
(2) 任意積立金 有価証券価格変動積立金 地域農業次世代対策積立金	1,030,000,000 1,000,000,000 30,000,000
(3) 出資配当金	38,055,542
4. 次期繰越剰余金	137,739,452

注記

1. 出資配当金は、年1.5%の割合とし、各組合員の指定口座に振込みます。なお、令和7年度内の払込分については、日割り計算とします。
2. 次期繰越剰余金には、営農・生活・文化改善に充てるための教育情報繰越金15,000,000円が含まれています。

(※)出資配当金は、各組合員の指定口座に令和8年7月7日(火)に振り込みました。

事業別の明細

(1) 信用事業

(単位：千円、%)

種 類	令和6年度	令和7年度	前年比
貯 金	175,613,151	179,866,214	102.4
当座性貯金	83,809,489	82,818,293	98.8
定期貯金	88,930,458	93,935,863	105.6
定期積金	2,873,205	3,112,059	108.3
貸 出 金	25,717,483	29,334,583	114.1
手形貸付金	51,646	44,892	86.9
証書貸付金	25,524,911	29,167,288	114.3
当座貸越	140,926	122,403	86.9
預 金	126,347,407	124,681,880	98.7
系統預金	126,343,420	124,678,069	98.7
系統外預金	3,987	3,811	95.6
有 価 証 券	21,672,667	20,500,464	94.6
国 債	8,030,930	7,764,950	96.7
地 方 債	4,446,130	4,272,010	96.1
政府保証債	865,170	783,550	90.6
社債・受益証券	8,330,437	7,679,954	92.2

(2) 共済事業 長期共済保有高

(単位：千円、%)

種 類	令和6年度	令和7年度	前年比
生 終 身 共 済	128,863,513	121,640,230	94.4
定期生命共済	5,270,850	5,955,070	113.0
養老生命共済	34,924,545	30,030,689	86.0
うちこども共済	14,362,631	13,157,914	91.6
医 療 共 済	1,178,750	1,034,750	87.8
が ん 共 済	295,000	274,500	93.1
定期医療共済	448,100	413,700	92.3
介護共済	5,102,104	5,280,932	103.5
年金共済	1,228,200	1,013,200	82.5
建物更生共済	215,812,351	212,553,150	98.5
合 計	393,123,415	378,196,223	96.2

(3) 購買事業 購買品供給高

(単位：千円、%)

種 類	令和6年度	令和7年度	前年比
生 肥 料	417,418	429,083	102.8
農 薬	225,822	225,642	99.9
飼 料	29,880	33,531	112.2
その他生産資材	155,497	176,501	113.5
計	828,616	864,758	104.4
生 食 米	283,150	291,772	103.0
生活品 一般食品	204,021	207,737	101.8
日用保健雑貨	111,505	114,235	102.4
計	598,675	613,744	102.5
合 計	1,427,292	1,478,502	103.6

(4) 販売事業 ①受託販売品取り扱い高

(単位：千円、%)

種 類	令和6年度	令和7年度	前年比
麦	25,512	39,944	156.6
豆 ・ 雑 穀	137,472	196,487	142.9
野 菜 類	539,858	531,274	98.4
茶	164,028	205,266	125.1
その他農産物	762	773	101.4
花 卉 類	4,960	3,307	66.7
牛 乳	459,631	425,702	92.6
肉 用 牛	196,598	185,563	94.4
その他畜産物	24,383	26,919	110.4
合 計	1,553,204	1,615,236	104.0

②買取販売品取り扱い高

(単位：千円、%)

種 類	令和6年度	令和7年度	前年比
米	1,765,447	1,652,041	93.6
雑 穀	1,771	2,726	153.9
野 菜 類	261,768	244,872	93.5
茶	49,535	42,534	85.9
その他農畜産物	30,974	32,998	106.5
花 卉 類	736	357	48.5
合 計	2,110,231	1,975,529	93.6

(5) 保管事業

(単位：千円、%)

項 目	令和6年度	令和7年度	前年比
収 保 管 料	2,930	2,245	76.6
その他の収益	1,506	1,647	109.4
益 計	4,436	3,892	87.7
費 保 管 資 材 費	398	527	132.4
保管電力費	3,192	3,215	100.7
その他の費用	52	7	—
用 計	3,642	3,749	102.9
保管事業総利益	794	142	17.9

(6) 加工事業

(単位：千円、%)

項 目	令和6年度	令和7年度	前年比
収 製 茶 収 益	291	210	72.2
再製茶収益	113,368	136,624	120.5
益 計	113,659	136,834	120.4
費 製 茶 費 用	127	148	116.5
再製茶費用	98,114	120,047	122.4
用 計	98,242	120,195	122.3
加工事業総利益	15,418	16,639	107.9

(7) 利用事業

(単位：千円、%)

項 目	令和6年度	令和7年度	前年比
収 益			
育 苗 収 益	168,099	166,958	99.3
カントリー収益	126,168	116,108	92.0
ライスセンター収益	—	—	—
観光利用収益	873	782	89.6
葬祭利用収益	322,389	302,312	93.8
その他利用収益	56,096	67,542	120.4
計	673,626	653,702	97.0
費 用			
育 苗 費 用	50,031	50,885	101.7
カントリー費用	29,365	30,785	104.8
ライスセンター費用	335	346	103.3
観光利用費用	321	20	6.2
葬祭利用費用	190,859	183,849	96.3
その他利用費用	5,340	4,851	90.8
計	276,251	270,737	98.0
利用事業総利益	397,375	382,965	96.4

(8) 指導事業

(単位：千円、%)

項 目	令和6年度	令和7年度	前年比
収 入			
指導事業補助金	1,170	598	51.1
営農実費収入	979	790	80.7
畜産実費収入	25,505	26,436	103.7
生活実費収入	6,108	5,613	91.9
指導雑収入	10,077	13,743	136.4
計	43,839	47,180	107.6
支 出			
営農改善指導費	1,986	2,401	120.9
畜産改善指導費	21,781	22,832	104.8
生活文化改善指導費	8,492	9,144	107.7
広報活動費	19,158	16,553	86.4
組織指導費	5,368	4,677	87.1
農政活動費	2,445	2,403	98.3
指導雑費	569	648	113.9
計	59,798	58,657	98.1
指導事業収支差額	△ 15,959	△ 11,477	128.1

第17次3ヵ年計画(令和8年度～令和10年度)

— 第17次3ヵ年計画の策定にあたって —

第17次3ヵ年計画では、第16次3ヵ年計画の取り組み状況と課題をふまえ、甲賀市並びに湖南市の農業とJAを取り巻く環境変化に対応し、当組合の3つのビジョンである、夢のある地域農業づくり、心豊かで安心して暮らせる地域づくり、元気なJAづくりに向かって事業と組織活動のさらなる魅力向上に取り組めます。

そのため、組合員のみなさまとの対話を通じて自己改革の取り組みの評価を把握し、次の取り組みに繋げることで、総合事業を基本とした不断の自己改革を実践します。

【★印の項目は新たな取り組み計画です】

I. 夢のある地域農業づくり

近年の農業情勢は、気候変動や国際情勢の影響による生産コストの上昇、農業従事者の高齢化と担い手不足、さらには消費者ニーズの多様化など、かつてない変化と多様な課題に直面しています。こうした状況を受け、政府は農業経営基盤強化促進法の改正やみどりの食料システム戦略など、経営の効率化、食料安全保障の強化や環境負荷低減を柱とした農政の転換を進めており、持続可能で競争力のある農業の実現に向けて、今まさに大きな変革期を迎えています。

管内においても、約7割を占める中山間地域では、条件不利地により、労力の増加に係る負担が大きいのしかかり、多くの集落において近い将来、担い手が急激に減少するといった深刻な担い手不足が見込まれています。また、高温等により主産品である米の品質が低下するなど気候変動の影響を大きく受けています。一方、園芸では、重点品目や果樹等で新たな生産者の定着もあり、これまで中心としていた生産指導の取り組みについて、より専門性の高い指導体制の実践と、新たな販売戦略の策定等が必要となっています。

第17次3ヵ年は、地域農業の変革期であることを認識し、これまでの多様な農業者に対応した選択制のある農業メニューづくりを継続しつつも、特に、管内の滋賀羽二重糯の特産化や園芸品のブランド力向上(販売力強化)に向けた取り組みと、農業者の減少を見据えた担い手づくりの取り組みを柱とします。さらに、気候変動に対応した新たな米品種の推進や、省力化に向けたドローン防除の拡大等、環境変化に対応した農業を推進します。



1. 管内農産物の特産化に向けた取り組みの強化

(1) 滋賀羽二重糯の特産化に取り組めます。

管内で生産されている滋賀羽二重糯は、県内でも需要が高く、令和7年度においては生産量が不足している状況です。また、令和7年度うるち米の価格高騰により販売価格の差は縮小したとはいえ、糯米の販売価格はうるち米と比較して高い水準です。このため、持続可能な地域農業を進めていく上で、生産者の農業所得向上への取り組みの一つとして滋賀羽二重糯のさらなる特産化に向けた生産拡大に取り組めます。あわせて、生産者のうるち米とのコンタミ防止にかかる手間等を削減するため、糯米専用の乾燥調製施設の整備を進めます。

重点指標	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度
滋賀羽二重糯の複数年契約数量	袋	7,300	7,500	7,700
産地ブランド化に向けたJAこうか産地表示の協力取引先数	先	1	2	3

(2) 茶・野菜・果樹・花卉等の地域ブランド力向上に取り組めます。

野菜や果樹等の生産者と連携した契約指導員制度の構築により、新たな生産者への実践的な生産指導に取り組めます。これにより職員の力を生産指導だけでなく販売力の強化へシフトしていくことで地域ブランド力を高めます。

重点指標	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度
契約指導員制度の構築(トレーニングファーム(仮称)の設置)	—	制度設計(ブドウ・梨)	2カ所設置	運用・検証
トレーニングファームからの新規生産者数	戸	—	—	2(ブドウ) 2(梨)
茶・野菜・果樹の加工品開発と販売	—	調査・企画	試作・開発	商品化
園芸特産品・加工品の新規取引先数	件/年	3	3	3

2. 担い手づくりの取り組みの促進

(1) 農業サービス事業体^(※1)の設立準備室を設置し、事業化に取り組めます。

令和7年度に開催した地区別運営委員会のグループワークでご意見をいただいた地域計画の実態や課題では、中山間地域を中心とした担い手不足や農作業の労力負担の増加により、集落内の農業者だけでは地域農業を維持していくことが困難になることも見込まれます。このため、農業サービス事業体の設立準備室を設置し、地域農業は地域で守るを基本として地域の農業者だけでなく地域住民とも連携した上で、農作業支援や土地利用型の新規就農者の育成等、スマート農業を駆使した様々な農業関連サービスの事業化に取り組めます。

(※1) 農業サービス事業体とは、持続可能な地域農業の実現のため、集落(地域)単位などでの農作業支援(人材派遣含む)、中山間地域等の農地保全、土地利用型の新規就農者の育成、JAの共同利用施設の運営受託等、地域で必要とされる農業関連サービスを提供する事業体です

② J Aこうか農業サービス事業体(土地利用型)のイメージ



① 地域農業の課題(令和7年12月第1回地区別運営委員会の意見集約より)

項目	内容
後継者不足	・過疎化の進行と農業者の高齢化により離農が顕著 ・企業の定年延長や雇用延長による人材不足
不利地農地	・中山間の未整備田や急傾斜による法面の草刈り等で作業効率の低下
農業機械更新	・農業機械の高騰により、更新時に離農を選択
獣害被害	・耕作放棄地の増加 ・平野部における河川敷からの侵入増加
農業インフラ整備	・農地整備、畦畔整備(区画整理、耕作条件の改善、換地計画) ・農業水利施設の整備(幹線水路、パイプライン化、IoT ^(※2) 水管理)
農事改良組合 農業組合	・農業者の減少に伴い、組織の求心力低下 ・組織の活動、維持が困難
行政の支援	・地域計画の随時更新 ・人的物資の支援強化(人・物・金)

(※2) IoTは、インターネットを活用し、機器やセンサーをインターネットに接続してデータを収集・共有・制御する技術のことを指します。これにより、手動で行っていた操作や監視が自動化され、効率化や利便性の向上に繋がります

③ 事業内容のイメージ

事業イメージ	内容
作業受委託	①機械作業を中心とした耕起・田植・収穫などの作業 ②ドローンによる防除、施肥散布の作業等
新規就農支援(土地利用型)	①新規就農者のトレーニング機能 ②トレーニングセンター・ICT ^(※3) による未経験者のほ場管理サポート ③独立を目指した農地の貸借等の就農後サポート等

※事業化について検討を進めるため、現状で上記の全てを実施する想定ではありません

(※3) ICTは、情報を扱う技術と通信技術を組み合わせた概念です。インターネット、クラウドサービス、データベース、通信ネットワークなどが含まれ、ICTを活用することで業務の効率化や生産性向上を図ることができます

(2) 集落の次世代担い手による組織活動への参加を促進します。

集落の営農法人が地域農業を担っている集落で

重点指標	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度
地域営農組織次世代部会への集落営農法人の参加数	法人	24	27	30

は、法人の次世代役員となる人材の育成が持続的な地域農業に不可欠です。このため、地域営農組織次世代部会への各法人からの参加を促進することで、法人の担い手同士の横のつながりや、様々な経営情報の共有を強化します。

3. 環境変化に対応した農業の推進

- (1) 高温等の環境変化に対応した選択制のある米づくりを推進します。

気候変動による米の品質低下への対策や、農政の柱の一つである環境負荷軽減に向けた米づくりの促進に向け、「滋賀82号」等の高温耐性品種への転換とともに、滋賀県が推奨する「きらみずき」の取り組みなど選択制のある米づくりを進めます。また、流通形態の変化による米価の不安定化に対し、実需者との販売契約並びに生産者との出荷契約の両方について、複数年契約の締結を進め、価格の安定化に向けた仕組みづくりに取り組みます。

重点指標	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度
「滋賀82号」の実証ほ場の設置と生産拡大	戸	2	20	80
「きらみずき」の生産面積	ha	18.5	19.5	20.5
分施による品質向上の実証ほ場設置	戸	3	6	分施栽培方法の確立

- (2) 省力化に対応したドローン防除の拡大や生産管理のIT化に取り組みます。

中山間地を中心としたドローン防除の拡大と防除資材や施肥資材の取り扱いの促進、栽培管理や生産指導のIT化を進めるなど、農業の省力化に向けた環境変化に対応します。

重点指標	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度
ドローン防除試験の実施集落数	集落	3	6	本格取組開始
衛星による栽培管理システム(ザルピオ)の実証ほ場の設置	戸	1	3	5

II. 心豊かで安心して暮らせる地域づくり

全国的に少子高齢化が進む中、当組合の組合員も70歳以上が過半数を占める状況となっています。今後、組合員の金融資産だけでなく農地や農業資産等の相続に関する相談や、困りごとの増加が見込まれます。また、金融サービス面では、デジタル化によるスマホアプリやネットバンキングの取引拡大が進み、次世代層が利用しやすい仕組みや特典を整備・提供していくことや、金利だけではなくJAらしい特色ある付加価値を提供していくことが求められています。

こうした情勢から、第17次3ヵ年では、相続等の相談機能の強化として事業間の連携による総合的なサポート体制の構築や、次世代層を中心としたデジタル化へのニーズに応えるためのサービス提供に取り組みます。また、地域の総合JAとして地域密着型の利用者組織活動を展開します。



1. JAらしい総合的なサポート機能の強化

- (1) 相続相談や資産活用相談等の増加を見据え、事業間の連携によるトータルサポート体制づくりに取り組みます。

JAの総合事業の強みを活かし、金融・葬祭・資産相談等の各担当者が連携した相続等相談対応の仕組みの構築や利用者向けツールの作成に取り組みます。あわせて相続相談員の育成を継続的に進め、組合員・利用者の多様な相続や資産活用等に関するニーズに総合的かつきめ細やかに対応します。

重点指標	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度
事業間連携によるサポート体制の構築	—	検討チーム設置	体制整備	運用・検証
利用者向け資料(相続相談マニュアル等)の企画・作成	—	検討チーム設置	資料提供	運用・検証
相続相談員研修受講修了者数	人	31	41	51

- (2) 農業関連の資金需要やリスクへの備え等に係る対応を強化します。

農業経営においては、農産物の生産・販売管理だけでなく、経営に係る投資や資金繰り、事故や災害への備え等、幅広い対応が求められます。農業融資専任担当者や各支所の渉外担当者と営農指導員による定期的な農家訪問の体制を整備し、情報提供と相談対応を強化します。

重点指標	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度
部門間(営農+金融)担当者による農家訪問数	戸/年	700	700	700

2. 幅広い世代が利用しやすい金融サービスの提供

(1) 次世代の事業利用にかかる満足度を高めます。

次世代にJAの魅力を知っていただき、JAとの取引の継続・拡大を図っていくことは重要な取り組みです。このため、既存の利用者向けの特典だけでなく、次世代が利用しやすい特典の充実や、各事業部門と連携した組織活動の充実に取り組みます。

重点指標	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度
給与振込等利用者向けのコンビニATM手数料の優遇	—	導入	運用・検証	運用・検証
甲賀のゆめ丸ポイント付与基準(住宅ローン・給与振込・こども共済等)の見直し	—	実施	運用・検証	運用・検証
事業間連携による次世代(子育て世代)向け活動の展開	回/年	2回	2回	2回

(2) 資産形成型金融商品（投資信託・NISA等）の利用サポートを継続します。

重点指標	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度
資産形成型金融商品残高	億円	9	11	13
資産形成型金融商品口座数	口座	950	1,100	1,250

(3) 金融取引のデジタル化を促進し利便性を向上します。

デジタル化の進展を踏まえ、金融サービスに対するニーズは対面や時間に縛られない取引へと多様化しています。アプリやネットバンクの利用拡大に加えて、窓口取引での伝票記入や押印の手間の削減等、さらなる利便性の向上に取り組みます。

重点指標	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度
JAバンクアプリ新規利用者数	人/年	500	500	500
JAネットバンク(アプリプラス)新規利用者数	人/年	800	800	800

3. 利用者の組織活動等の魅力向上

(1) JAこうか元気倶楽部の活動を充実し、倶楽部員の輪を広げます。

地域コミュニティの希薄化といった課題に対して、JAが取り組んでいる様々な組織活動が地域の人のつながりを広げることに貢献することは、地域に根差したJAの社会的役割です。このため、会員数が1万人を超えるJAこうか元気倶楽部の活動を、より魅力的なものとし、倶楽部員の輪を広げることで人と人とのつながりづくりに取り組みます。地区別の小グループ活動の展開、会員特典の充実、元気倶楽部だより等のデジタル化による情報発信の強化等に取り組みます。

重点指標	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度
地区別小グループ活動の展開(全6地区)	回/年	30	30	30
元気倶楽部員(年金受給者)向けのコンビニATM手数料の優遇	—	導入	運用・検証	運用・検証
元気倶楽部だよりのデジタル配信	—	企画・配信開始	運用・検証	運用・検証
年金受取口座の新規指定件数	件/年	830	830	830

Ⅲ. 元気なJAづくり

JAが持続的に発展していくためには、組合員の皆さまにJAの魅力をより深く知っていただき、JAファンとして継続的に利用と参画をいただくとともに、新たなファン層を拡大していくことが重要です。

JAの教育文化活動の目的は、協同組合としての基本理念や農業・農産物の魅力発信を通じたJAファンづくりにあります。第17次3ヵ年では、教育文化活動を通じたJAファンづくりをさらに加速させていくため、令和7年度の「家の光文化賞」の受賞を契機として、新たな組合員組織活動の展開や、組織活動への参加促進に取り組みます。

また、労働人口の減少が見込まれる中、多様な人材が活躍できる働きやすい職場づくりを進めていくことが必要です。職員の働きがいを向上する取り組みや業務の効率化を通して、安定した経営を維持します。



1. JAファンづくりと組合員のメンバーシップ強化

- (1) プレミアム組合員倶楽部(仮称)の新設により、組合員加入を促進します。

プレミアム組合員倶楽部は「組合員で良かった」をテーマに、組合員であることの良さを認識いただく機会づくりを主な活動とする組織です。教育文化事業部と各事業部門が連携し、組合員を対象にJAと地域農業や農産物の魅力発信、各種教室や体験学習会、商品モニター等の様々な活動を展開します。こうした活動の魅力を発信することで、将来、JAの組合員に加入いただく方を拡大していくことを目指します。

重点指標	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度
★ プレミアム組合員倶楽部の設置	—	募集・設置	運用・検証	運用・検証
新規組合員加入者数 (うち女性正組合員加入者数)	人/年	600 (50)	600 (50)	600 (50)
★ 複数事業利用(※4)に向けた情報提供	—	制度設計・指標設定	運用・検証	運用・検証

(※4) 複数事業利用の取り組みとは、JAこうかの組織活動へ参加いただくことで様々な事業内容を知っていただき、JAの事業を幅広くご利用いただけるよう情報提供していくことです

- (2) 地域に密着した広報活動を強化し、JAファンの拡大に取り組みます。

JAのファンづくりや組合員加入の促進に向けては、JAの活動をより知っていただくための広報活動は重要な取り組みです。特に次世代に向けた取り組みを強化するため、JAグループの子供向け雑誌「ちゃぐりん」を活用した読書感想文の取り組みや、SNS(公式Instagramの開設、YouTube動画配信等)を活用した情報発信力の強化、新規に加入いただいた組合員を対象にしたイベントや研修会等の開催など広報活動の強化に取り組みます。

重点指標	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度
★ 事業連携による組合員感謝デーの設置	回/年	8	12	12
★ ホームページでの組合員募集フォーム等の開設	—	企画・開設	運用・検証	運用・検証
★ 「ちゃぐりん」読書感想文応募数	編	260	260	260
★ 公式Instagramの開設	—	企画・開設	運用・検証	運用・検証

2. デジタル化の促進による利用者の利便性向上

- (1) 組織活動への参加促進や事業利用の拡大に向けて、甲賀のゆめ丸ポイント制度(※5)をリニューアルします。

新しいスマートフォンアプリによるカードレスのポイントシステムを導入し、組織活動参加時や来店時などの様々な場面でポイントを実感いただけるよう、ポイント制度のリニューアルを行います。

(※5) 甲賀のゆめ丸ポイント制度はJAこうかの様々な事業をご利用いただくことでポイントを貯め、直売所「花野果市・ここびあ」でのお買い物でポイントをご利用いただけるサービスです

重点指標	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度
★ 甲賀のゆめ丸ポイントアプリ登録者数	人	3,000	10,000	20,000

- (2) 請求書や農業所得の電子申告に向けた提供資料等のデジタル化を促進します。

購買請求書や販売精算書などの各種帳票や、申告に必要な農業収支計算資料等をPDFやデータで提供できるJAグループ滋賀のWebサイト「FarmingPress(ファーマングプレス)」の利用を促進します。

重点指標	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度
[FarmingPress]登録者数	人	800	1,100	1,500

3. 働きがいの向上への取り組み強化

- (1) 職員の心身の健康や社会的な充実感を大切に、誰もが働きやすい職場づくりを推進します。

職員にとってより魅力ある働きやすい職場づくりに向けて、職員提案制度の構築と提案に対する表彰制度を見直します。また、職員が今まで以上に地域から信頼され満足される「キラリと光るJAこうかの職員」になるため、現在の職員マニュアル「レインボーロード7つの原点(※6)」の内容充実に向けた更新に取り組みます。

(※6) 「レインボーロード7つの原点(職員マニュアル)」とは、「キラリと光るJAこうかの職員」になるため、「気持ちの良いあいさつ」「まわりの声を感じよう」等、7つの項目を実践する職員マニュアルです

重点指標	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度
★ 職員提案制度の構築	—	制度構築	運用・検証	運用・検証
★ 職員マニュアルの更新	—	企画	更新・運用開始	運用・検証

- (2) 人権意識の高揚とコンプライアンス態勢の徹底に取り組みます。

職場別の人権研修会やコンプライアンスプロ

グラム(計画)に基づく研修会等に継続的に取り組みます。また、ヒヤリ・ハット・キガカリ報告等に基づく安全衛生管理として、安全衛生委員会の開催や、事務改善にかかる取組報告等による事務改善機能の向上に取り組みます。

重点指標	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度
職場内コンプライアンス研修会の実施	—	全部署	全部署	全部署



総合損益計画

第49事業年度（令和8年4月1日から令和9年3月31日まで）

（単位：千円）

科 目	金 額	科 目	金 額
事業総利益	3,009,800	その他事業収益	3,000
事業収益	7,537,250	その他事業費用	1,360
事業費用	4,527,450	その他事業総利益	1,640
信用事業収益	1,799,630	指導事業収入	44,640
信用事業費用	609,730	指導事業支出	60,680
信用事業総利益	1,189,900	指導事業収支差額	△ 16,040
共済事業収益	811,830	事業管理費	2,968,800
共済事業費用	63,410	人件費	1,901,510
共済事業総利益	748,420	業務費	507,450
購買事業収益	1,305,360	諸税負担金	92,970
購買事業費用	1,048,820	施設費	445,080
購買事業総利益	256,540	その他事業管理費	21,790
販売事業収益	2,638,860	事業利益	41,000
販売事業費用	2,276,150	事業外収益	157,700
販売事業総利益	362,710	事業外費用	28,700
保管事業収益	3,360	経常利益	170,000
保管事業費用	3,980	特別利益	—
保管事業総利益	△ 620	特別損失	—
加工事業収益	134,120	税引前当期利益	170,000
加工事業費用	116,790	法人税等	48,000
加工事業総利益	17,330	当期剰余金	122,000
利用事業収益	700,380	前期繰越剰余金	137,000
利用事業費用	284,460	当期未処分剰余金	259,000
利用事業総利益	415,920		
宅地等供給事業収益	96,070		
宅地等供給事業費用	62,070		
宅地等供給事業総利益	34,000		

事業量取扱高計画

第49事業年度

（単位：千円）

種 類		金 額	種 類		金 額
営農経済・農産販売事業	受託販売品販売高	1,431,580	金融事業	貯金	181,000,000
	麦・豆・雑穀	75,100		貸出金	30,400,000
	野菜類	537,000		預金	125,000,000
	茶	225,680		有価証券	25,500,000
	その他農産物	800		長期共済新契約高	15,000,000
	花卉類	3,000		長期共済保有高	360,000,000
	畜産物	590,000		短期共済受入掛金	1,030,000
	買取販売品販売高	2,551,350		連生活業関	葬祭利用高
	米	2,272,950	宅地等供給事業収益		96,070
	野菜類	244,150			
	その他農畜産物	33,900			
	花卉類	350			
	購買品供給高	1,404,400			
生産資材	837,870				
生活物資	566,530				





『JAゆうハート』の介護施設が家族型ロボット導入 利用者の笑顔増え利用満足度向上へ

かわいい！

当JAの子会社、(株)JAゆうハートが運営する介護施設では、家族型ロボットの『LOVOT(らぼっと)』が活躍しています。導入したことで利用者の笑顔が増え、不安な気持ちが和らぐなど、施設内に癒やしをもたらしています。LOVOTは、センサーやカメラで相手の顔や声を認識し、受け答えに合わせて瞳を動かしたり鳴き声を出したりするロボットです。利用者の満足度向上を目的に、当JAがJA共済の地域貢献活動助成を活用して、4月27日に3事業所へ計3台を寄贈しました。

甲南町にある同社事業所の甲南デイサービスセンターでは、『ゆうちゃん』の愛称で親しまれ、利用者の人気者となっています。同施設の村山智恵甲南地域課長は「地域イベントなどで、LOVOTが未利用者や家族らと触れ合う機会を増やし、介護施設は明るく、楽しく過ごせる場だと感じてもらいたい」と話しました。



『LOVOT』と笑顔でふれあう利用者

農業のために 地域のために 明日のために

JA共済の地域貢献活動

朝宮茶の産地で小学生らが茶摘み体験 未来へつなぐ伝統の味



茶摘み体験をする児童ら

日本五大銘茶の一つで、日本最古の茶といわれる『朝宮茶』の産地、信楽町にある甲賀市立朝宮小学校は6月8日、同学校の茶園で児童らによる茶の手摘みを行いました。同校のほかに甲賀市立小原小学校、甲賀市立多羅尾小学校の3、4年生と甲賀市立信楽こども園の園児の計46名が参加しました。茶摘みでは、信楽町茶業協会のほか、JAこうかの洞重則理事や職員の協力の下、子どもたちが茶摘みを実施。

摘み取った茶葉は共同工場で製茶され、6月17日に同校で開かれる『新茶収穫祭』で味わいました。

多羅尾小の図書委員児童が『ちゃぐりん』の 読みどころを毎月学校で紹介



ちゃぐりんの読みどころを全校児童に
紹介する図書委員の児童

甲賀市立多羅尾小学校では児童が集まる朝会で読書時間があり、月に1回、図書委員がオススメの本を紹介しています。4年生児童は毎月、自らの視点で家の光協会発行の子ども雑誌『ちゃぐりん』を選び、農産物を使ったレシピなどの読みどころを全校児童14名に紹介しています。5月19日には、『ちゃぐりん』6月号の『わくわくフルーツポンチ』などを紹介。児童らの前に立ち、ページを見せながら魅力を語り、「ぜひ作ってみて」と笑顔で呼び掛けました。紹介を聞いた児童らは「美味しそう」「作ってみたい」と興味津々でした。



やぎ座
12/22～1/19



【全体運】 運勢は山あり谷あり。順調に進んでいたことに問題が出そうですが、解決方法も見つかります。落ち着いて対処を
【健康運】 汗はしっかり拭き取って。あせもやかぶれに注意

『びわほなみ』増収・品質向上へ 甲賀地域農業センターが収穫前研修



病虫害被害の見分け方を聞く参加者ら

甲賀地域農業センターは5月28日、水口町と湖南市のほ場で小麦『びわほなみ』の収穫前研修会を開き、生産者や関係者28名が参加しました。同センターは令和6年産から、滋賀県産の小麦品種『びわほなみ』への品種転換を進めています。今年の生育は昨年に比べて1週間ほど早く、適期の防除に取り組んだ結果、赤かび病の発生も少なくなっています。収量は平年並みからやや多い見込みです。

当日は県の普及員が病虫害被害や収穫適期の見極め方を説明しました。特に赤かび病の見分け方には生産者らが熱心に聞き入りました。当JAの乾燥調整施設は6月1日から荷受けを開始しました。

生産者らが市場でせりを見学 産地化へ意欲高める



スナップエンドウの産地化を目指す当JAは6月11日、京都市下京区の京都中央卸売市場で視察研修を実施しました。生産者らと当JA、JA全農しが職員の計14名が参加し、出荷したスナップエンドウのせりの模様を見学しました。

当日は、生産者らは自らが出荷したスナップエンドウがせり場に並び、買参人の前で次々とせり落とされていく様子を目の当たりにし、出荷物がどのように流通の現場で扱われているかを学びました。

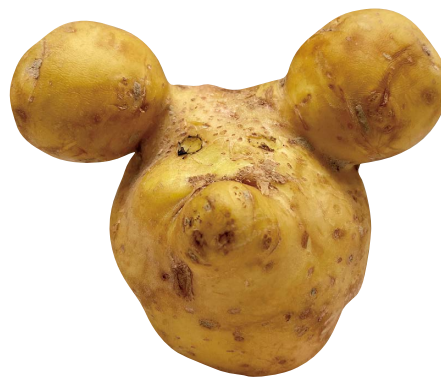
おもしろ野菜

ビッグタマネギ



水口町の拙正明さんが、とても大きなタマネギを収穫されました！なんと、赤タマネギは約600g、右のタマネギは約700g。一般的なタマネギの重さが200～250gほどなので、約3倍もの大きさです！拙さんによると、これほど大きなタマネギが収穫できたのは十数年ぶりとのこと。「自作のボカシ肥料が良かったのかなあ」と話されていました。

あの!? 人気キャラクター ジャガイモ



甲賀町大原上田の川村つね子さんの畑で、とてもかわいらしい形のジャガイモが収穫されました！まるで某テーマパークで人気の大きな耳と丸い鼻が特徴的なネズミのキャラクターに見えませんか？もしかしたら、畑の中に大きなリボンを付けたガールフレンドが隠れているかも…！



えいのうじょうほう 今月の営農情報

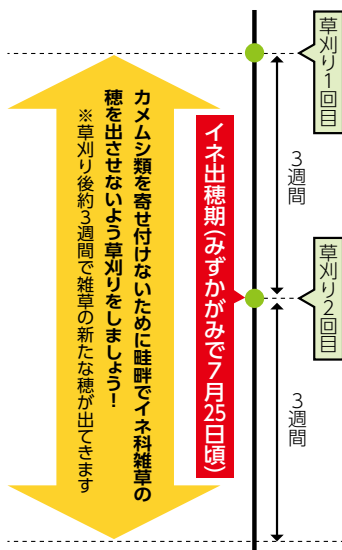


米

畦畔の草刈りと水管理

■カメムシに要注意！

カメムシによる被害が懸念される時期となります。カメムシの加害により斑点米が発生し、品質が低下する可能性があります。薬剤防除と雑草管理を組み合わせることで防除効果を高めましょう。特に『みずかがみ』は、ほかの早生品種より出穂が早く、カメムシなどの被害を受けやすいので注意しましょう。



右の図のように出穂3週間前と出穂期の2回連続で畦畔の草刈りを行い、カメムシを防除しましょう。

近年、イネカメムシ(写真参照)の生息域が広がっています。

イネカメムシは他の斑点米カメムシと異なり、出穂期から登熟初期に稲を加害し、不稔を生じさせ、減収の要因となります。『みずかがみ』など、周囲の水稲より出穂が早いほ場の場合は、被害が集中する可能性がありますので、発見した場合には防除時期を早めて出穂期に1回追加防除を実施いただくようお願いいたします。

なお、環境ごだわりにお取り組みの生産者さま

■ケット製水分計点検のお知らせ

○対象機種：穀類水分計(ケット製)

※点検料 税込1,100円

／1台のほか、修理が必要な場合は別途費用が発生します

○お申込み方法：7月23日(木)

までに最寄りのJA営農経済センターまで水分計をお持ちください

【お問い合わせ】

JAこうか 各営農経済センター



■水管理について

近年、稲の登熟期に高温となることが多く、水分不足によって乳白粒の発生や籾の充実不足が多発する傾向にあります。また、多くの品種が8月中に出穂期を迎えます。品質向上とカドミウム吸収抑制のため、出穂前後各3週間は湛水管理をしましょう。

長期予報では、今年も高温が予想されていますので、注意が必要です。

■イネカメムシ



出典：農文協



水口営農経済センター
岡崎 充志

茶

7月の茶園管理



信楽営農経済センター
谷 永直毅

■土壌改良

土壌改良資材の施用は一般的には二番茶摘採後から秋肥の散布前に行います。

茶樹の生育に最も適した土壌pHは4.0～5.0前後ですが、pH3.5以下の強酸性土壌では、養分吸収を担う根の生育に悪影響を及ぼし、肥料の吸収にも影響を与えます。したがって茶樹の生育と施肥効率を向上させるためにも適正な酸性矯正が必要となります。土壌改良資材の施用前には土壌診断を行い、ほ場のpHを確認しましょう。

土壌診断については、最寄りの営農経済センターにお問い合わせください。

■病害虫防除

二番茶摘採後の茶園は、一年で最も病害虫が発生しやすい時期です。

カンザワハダニ、チャノキイロアザミウマ、チャノミドリヒメヨコバイの基幹防除の適期は7月下旬～8月上旬です。また、炭疽病の発病にも注意しましょう。気象条件により状況は変化するため、茶園をよく観察して適期の防除に努めましょう。

また、8月上旬～中旬にかけて、クワシロカイガラムシ(第2世代幼虫)の防除適期を迎えます。ふ化状況をしっかりと確認し、防除してください。

なお、農薬を使用する前にはラベルの表示をよく読み、使用基準を遵守してください。風が強い日など、他の農産物に飛散する恐れのある日は散布を避けるなど細心の注意を払いましょう。



さそり座
10/24～11/22



【全体運】 大変ですが助けてくれる人も多い時。下旬には挽回可能な力で力を蓄え時間を稼ぎましょう。映画、美術鑑賞が吉
【健康運】 運動の機会を増やすと体も心も健康に近づきます

カボチャ

・甘みが強く栄養価の高い野菜で、煮物、天ぷら、サラダなど食べ方もいろいろです。



今育てたい!

旬のタネ・苗ガイド

うちde
地元野菜

オススメ品種

すずなりカボちゃん

(ナント種苗)



- ・名前の通り雌花の着果性が良く、収量性にすぐれています。小ぶりで(700g～1kg程度)で料理にも使いやすいです **Point!**
- ・成熟するまでの未熟果は、サラダや浅漬けなどにしてもおいしいです

こふき

(ナント種苗)



- ・黒皮かぼちゃの代表的な品種
栗のようなホクホクとした食感と高い糖度なため非常においしいです
- ・草勢が強く葉が大きいので、少し株間を広げて栽培してください

・排水が悪いと生育不良を起こすので、高い畝作りを心掛けましょう
・草勢が弱ると、着果性が悪くなったりうどんこ病にかかりやすくなるので肥切れには注意してください(追肥で調整)
・茎や葉が旺盛に育つので、整枝をして風通りや日当たりをよくしましょう
・ミツバチなど訪花昆虫が少ない場合は受粉できないので、人工受粉を行いましょう

● 種まき ▲ 植付 ■ 収穫

露地	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
すずなりカボちゃん	●	▲		■				
				●	▲		■	
こふき	●	▲		■				
				●	▲		■	



園芸特産販売課
上田 健司

◇ 災害への備えには 園芸施設共済がおすすめ!

- ハウスの再建築価額まで補償! ※付保割合追加特約を付加して補償割合を100%にした場合
- 損害額1万円からお支払い! ※小損害不填補1万円特約を付加した場合
- 収入保険とセット加入をおすすめ! ※施設本体を園芸施設共済、農作物の販売収入を収入保険で補償いたします。収入保険の加入は青色申告をされている方に限ります



お問い合わせ



NOSAI 滋賀

詳しい補償内容はNOSAIまでお問い合わせください。

東部支所 ☎ 0120-739-031

甲賀出張所 ☎ 0120-863-031

～地域の食を応援!!～

花野果市・ここぴあ新規出荷者募集中!!

あなたが丹精こめた農産物を直売所『花野果市・ここぴあ』で販売しませんか?
詳しくは、『花野果市新規出荷者説明会』にご参加ください!

新規出荷者説明会※ご予約不要

- 7月16日(木) / 8月6日(木) 14:00～【場所】ここぴあ 研修室
- 8月19日(水) 14:00～【場所】花野果市水口店 多目的ルーム

ご興味のある方は
お気軽に
ご参加ください!



お問い合わせ 花野果市水口店 (☎0748-62-0711) ここぴあ (☎0748-72-5552)



てんびん座
9/23～10/23



【全体運】コミュニケーション運が活発に。うれしい申し出も多そうです。誘いはできるだけ参加を。触れ合いの中で得る物も
【健康運】体調を崩しがちかも。無理せず休憩を入れて

みんなの広場



丹精込めて
お届けします！



キラキラ
キラリ
さん

甲賀市土山町 前田 悠斗さん(23歳)

私は4年前に就農し、甲賀市で認定農業者として、ブドウを12品種栽培しています。ほかにもキャベツやニンジンを作付けしており、ニンジンは甲賀市の学校給食にも提供しています。

農業をされていて大変なことは、自然の厳しさです。ブドウはそれぞれの生育状況に合わせて管理するのが大変ですが、お客様から「美味しかった!」と言っていただけ、笑顔を見ると励みになります。

また、ブドウ栽培の知識を深めるため、他のブドウ園へアルバイトに行くこともあります。そこで作業を手伝いながら学んできますが、他の農家さんの豊富な知識には驚きます。今年は7月末からお盆頃にかけて販売を予定しており、より多くの方にブドウを味わっていただけるよう、SNSを活用した情報発信や発送販売にも挑戦したいと考えています。

今後は、ブドウの魅力さをさらに広げられるよう、ジャムなどの加工品づくりに取り組んでいきたいです！



イキイキ
あぐり
さん

甲賀市甲南町

みやした み え こ
宮下 美恵子さん(79歳)



毎日みんなと
話すのが楽しみ！



私は甲賀市のパール美容で、美容師として58年働いています。最初は1週間だけ住み込みで働く予定でした。しかし、お店が忙しく「もううちよつとだけ手伝おうかな」と続けているうちに、気づけば58年も経っていました。

子どものころはどちらかというとあまり話さない性格でした。しかし、美容師の仕事が始めてから、人と話す楽しさを知り、今ではお客さんとおしゃべりする時間が毎日の楽しみです。お店には気軽に來てくれる方が多く、コーヒーを飲みながらゆっくり話すこともあります。

髪を切る時間より雑談している時間の方が長い日もあります。「ここに来ると元気になるわ」と言ってくれてくれるお客さんの言葉が、本当に嬉しいんです。私自身も毎日お客さんと話して笑うことで元氣をもらっています。

79歳になりましたが、毎日元氣に過ごしています。元氣の秘訣は、みんなと話して笑うこと。これからも楽しくおしゃべりしながら、頑張っていきたいと思っています。

今月のJA職員

水口支所 窓口係 村上 涼也



ご来店の際は、
「広報紙みたよ!」と
お声掛けください!

水口支所 窓口係の村上涼也です。入組して2ヵ月になりました。主な仕事は、窓口担当として、入出金や振込などの貯金業務をはじめ、お客さまからの相談対応や商品案内を行うことです。日々の業務では、お客さまに安心してご利用いただけるよう、正確かつ、丁寧な対応を心掛けています。また、ミスの防止のため確認を徹底し、笑顔で気持ちの良い接客を意識しています。

休日は、友人と食事に出かけたり、買い物をしたりして過ごしています。また、自宅で映画や動画をみながら、ゆっくりと過ごすことも好きです。地域の皆さまとのつながりを大切に、親しみやすい職員を目指しています。まだまだ未熟な部分もありますが、精一杯頑張りますのでよろしくお願いいたします!



おとめ座
8/23~9/22



【全体運】 安定運ですが思い悩むことが多そう。気分転換は大切。外出や趣味の時間を多めに取ってリフレッシュを
【健康運】 不調は解消へ。考え過ぎないのが良いようです



心ひとつに
JAこうか女性部

輪和話



梅干し作りに挑戦する女性部員



講師から手ほどきを受けるフレッシュミズ部員

**季節の手仕事を楽しむ
女性部員とフレッシュミズが梅干し作りに挑戦**

JAこうか女性部は6月12日と6月14日に湖南市市民産業交流促進施設『ここぴあ』で、女性部員12名とフレッシュミズ7名を対象に、梅干し作り教室を開催しました。

フレッシュミズを対象とした梅干し作り教室は今年で3年目。活動を知った女性部員から「私たちも改めて学びたい」との声が寄せられたことから、今年は新たに女性部員も対象に実施しました。

当日は、同JA女性部の部長で、家の光講師でもある上田和子さんを講師に迎え、梅干し作りに挑戦しました。参加者は1人2kgの梅のヘタ取りから塩漬けまでの作業を行い、その後、自宅で行う工程についても講師から丁寧な指導を受けました。作業を終えた参加者からは、「完成が楽しみ。来年も参加したい」といった声が聞かれ、梅干し作りへの関心の高さがうかがえました。

JAこうか
女性部員
限定!

築野食品(株)で大人の工場見学と 宝塚ホテルランチ



※写真はイメージです

参加費 **11,500円**

開催日 **令和8年8月26日(水)**

※お申込み後1週間以内に「JA各支所窓口」
または「くらしの活動課」でご入金ください

お申込み方法 **令和8年7月7日(火) 8時45分より事務局(くらしの活動課)までお電話にてお申込みください。なお、お電話でのお申込みは、一度に2名様までとさせていただきます。**

行程表 **JAこうか本所玄関ロビー集合(8:15)** ※天候・道路事情またはその他の事情により変更になる場合があります

JAこうか出発(8:30)→築野食品工業(株)宝塚工場(エコーブ米油の見学)→
宝塚ホテル(ビュッフェの昼食)→伊丹空港(休憩・お買い物)→JAこうか本所 帰着・解散(17:00頃)

募集定員 **先着40名様** 申込締切日 **令和8年7月31日(金)** ※定員になり次第、締め切ります

- ご注意事項
- ・お申込者への改めでの通知はいたしません。
 - ・バスは全席指定です。事務局で席割りさせていただきます。バス酔い等で前列をご希望の方は申込み時にお申し出ください。
 - ・「旅行傷害保険」に加入しております。・状況により、内容の変更または中止となる場合があります。
 - ・お預かりした個人情報は、旅行手配の事務にのみ使用いたします。
 - ・キャンセル料:10日前20%、7日前30%、前日40%、当日50%、無連絡不参加100%

お問い合わせ **JAこうか くらしの活動課 ☎0748-62-0582 平日8:30~17:00**



しし座
7/23~8/22

★【全体運】 好調運に恵まれパワフル。周囲への気遣いが称賛的。新しいことを始めてみると周囲の協力も得られます
★【健康運】 夜は早めに就寝を。良く眠れる枕を探してみよう

◇ 初盆のご案内

やすらぎセンターでは初盆の 祭壇の設営から回収、生花や盛籠、供養品のご注文を承っております。

「初盆って何を準備したらいいのだろう?」「生花や盛籠を供えたい」「供養品を何にしようかな?」とお考えの方は、やすらぎセンターまでご相談ください!

祭壇



生花



盛籠



お問い合わせ JAこうか やすらぎセンター ☎ 0748-63-7300 FAX 0748-65-3060

◇ 無料税金相談会のご案内

税理士による無料の相談会です。相続や贈与に関すること、税金対策などお気軽にご利用ください!

開催日: 令和8年 7月29日(水)・8月5日(水)

時 間: 午前10時~午後3時 会 場: JAこうか本所 3階研修室

※申告書の作成などについては別途費用が発生する場合があります

※予約制となっていますので、ご希望の日時を開催前日までにご予約ください。受付順に時間調整いたします

※その他税金に限らず、相続に関する相談も対応していますので、お気軽にお問い合わせください



お問い合わせ・ご予約 JAこうか 総務課(資産相談) ☎0748-62-2182

みなさまの家計を 全力応援!

物価高に
負けない!

自慢のおいしい「地元のお米」を
特別価格でご提供します。



忍味 コシヒカリ

〈白米5kg〉 **3,800円** (税込)

〈白米10kg〉 **7,400円** (税込)



忍味 みずかがみ

〈白米10kg〉 **7,300円** (税込)

お買い求めは、
JAこうか
『花野果市』各店・
『ここぴあ』へ!



忍味 キヌヒカリ

〈白米5kg〉 **3,600円** (税込)

〈白米10kg〉 **7,100円** (税込)



きぬむすめ

〈白米5kg〉 **3,600円** (税込)

〈白米10kg〉 **7,100円** (税込)



特別栽培米コシヒカリ

〈玄米30kg〉 **18,300円** (税込)

特別栽培米みずかがみ

〈玄米30kg〉 **18,000円** (税込)

特別栽培米キヌヒカリ

〈玄米30kg〉 **17,400円** (税込)

きぬむすめ

〈玄米30kg〉 **17,600円** (税込)



マーク… 農薬や化学肥料の使用量を通常の半分に減らし、琵琶湖や
周辺の環境に優しい栽培技術を取り入れた特別栽培米です。

※写真はイメージです。

花野果市各店・ここぴあで使える♪

200円引きクーポン

この券を切り取り、
お会計時に
お渡しください

ご使用期間 令和8年7月16日(金)~8月31日(金)

税込2,000円以上のお買い上げで、200円分として
ご使用いただけます

※ご精算1回につき、1枚の利用とさせていただきます ※お釣りは出ません

※クーポン券の第3者への譲渡、換金、払い戻しはできませんのでご了承ください

※他のクーポンとの併用はできません



かに座
6/22~7/22

★【全体運】 ハプニング要素もありますが冷静に対処すればOK。困ったときは周囲の意見も参考に。美味しい物にツキあり
★【健康運】 日差しへの対策は入念に。UVカットのアイテムが◎

お車の修理・整備はJA共済の指定工場「JARIC」へ

JARIC (JA共済自動車指定工場協力会) は、全国約1,600の優良自動車修理工場が加盟するJA共済の指定工場ネットワークです。当JA管内に9社ある指定工場を1社ずつご紹介♪



J = JAPAN (日本)
A = AUTOMOBILE (自動車)
R = REPAIR (修理)
I = INSURANCE (共済)
C = CONFIDENCE (信頼)

有限会社 川合自工



代表取締役社長
川合 康友 さん

スターエナジー共々
よろしくお願い致します。

お客様さまや地域の皆さまを第一に考え、「まずは川合自工に相談だ！」を合言葉に、気軽に頼れる“町のお医者さん”のような自動車屋を目指しています。

また、ガソリンスタンド『スターエナジー』と提携し、『カワイアンカード』を発行してガソリン・軽油・灯油の割引特典を設け、お客様にお得にご利用いただけるよう努めています。

JA指定工場として、これからも地域の皆さまに安心と信頼をお届けするとともに、JAと力を合わせてブランド力の向上に取り組んでまいります。

会社住所：湖南省石部中央4-5-67

会社☎：0748-77-5600

無料

年金相談会のご案内

年金についての質問や疑問に、社会保険労務士などの年金の専門家が無料でご相談をお受けいたします。これから年金を受け取る方、受給中の年金に関する疑問をお持ちの方など、お気軽にご相談ください。

予約制
下記まで

令和8年7月20日(月・祝)

JAこうか本所 金融部

午前9時～午後4時30分

※本所金融部はJAホール西隣の建物で、「年金相談会会場」の看板が目印です

信用課 ☎0748-62-0382

令和8年8月14日(金)

甲南支所 ☎0748-86-3071

午前9時～12時

信楽支所 ☎0748-82-1165

午後1時30分～4時30分

夏の大感謝祭

車の大展示会 開催!



令和8年

開催日時

7月18日(土)・19日(日)

午前10時～午後5時

※両日、(株)JAオートパルこうか水口店・甲南店は休業日となります

会場

JAこうか本所 駐車場

(甲賀市水口町水口6111-1)



お子さま限定無料

わなげ

かき氷

スーパーボール

カップゼリーつかみ取り

射的

※小学生以下のお子さまに
限ります

お問い合わせ

(株)JAオートパルこうか

水口店 ☎0748-62-2265

甲南店 ☎0748-86-8601

ふたご座
5/21～6/21

【全体運】 良い話が聞けるなど幸運が続く時。いいことがあったら周囲にもお裾分けを。皆で楽しめばより運氣アップ
【健康運】 疲れを感じたら療養が必要なサイン。ゆっくり休んで

あなたらしさが、社会のチカラ

JA滋賀中央会
JA滋賀同和対策本部

毎年6月23日から29日は『男女共同参画週間』であり、令和8年度のキャッチフレーズは『あなたらしさが、社会のチカラ』です。この言葉に、性別にかかわらず一人ひとりの持ち味が尊重される社会の大切さを改めて考えてみましょう。

『あなたらしさ』と聞くと、目立つ個性や特別な才能を思い浮かべるかもしれませんが、しかし、その人らしさは、普段の考え方や人との関わり方、物事への向き合い方の中にも表れています。必ずしも見えやすい形をしているとは限りません。

ところが、私たちの身の回りには、『うあるべき』という決めつけが残っていることがあります。男性だから、女性だから、年齢や家庭の事情があるから。そうした思い込みがあると、その人の力や考え方が十分に生かされにくくなります。同じ意見でも、発言者の性別や立場によって受け止め方が変わったり、家事・育児・介護の担い手が固定されたりすることもあります。一つひとつは小さなことでも、積み重なれば選択肢を狭めることにつながります。

『あなたらしさが、社会のチカラ』というキャッチフレーズは、目立つ個性の発揮を求めるものではなく、誰もが性別にとらわれず自分の能力を生かせる社会を目指す呼びかけではないでしょうか。職場や地域でも、『男性だから・女性だから』と役割を決めるのではなく、その人が何を考え、どのような力を持っているかに目を向けることが大切です。性別による固定的な役割分担をやめ、それぞれの状況に応じて支え合えば、誰もが力を発揮しやすくなります。

一人ひとりの持ち味は、本人の努力だけで生かされるものではありません。周囲の理解と、決めつけのない関わり方があってこそ、その持ち味は社会の中で発揮されます。この機会に、自分の中の思い込みに気づき、身近な人の可能性を狭めていないかを振り返ってみませんか。その先に、誰もが自分らしく『チカラ』を発揮できる社会が広がっていきます。



理事会 だより

令和8年5月29日(金)に開催された主な審議内容は次の通りで、全議案が原案通り可決・決定されました。

提出議案

- ①令和7年度決算の承認について
- ②第48回通常総代会に係る書面議決権の行使期限及び記載留意事項について(案)
- ③株式会社JAゆうハート定款の一部変更について
- ④株式会社JAオートパルこうか定款の一部変更について
- ⑤株式会社JAゆうハート令和8年度事業計画について
- ⑥株式会社JAオートパルこうか令和8年度事業計画について
- ⑦令和7年度決算期リスク管理債権等の処理方針について
- ⑧令和8年度JAバンク経営戦略シートについて

報告事項

- ①令和8年4月末事業実績について
- ②令和7年度第5回内部監査の結果について
- ③令和7年度年間内部監査業務活動報告について
- ④第48回通常総代会の決議について
持続可能な地域農業の確立に向けた決議を行う
- ⑤令和8年3月末員外利用状況について
- ⑥余裕金運用等に係るリスク分析結果について
- ⑦令和7年度決算資産査定結果について
- ⑧令和8年4月末有価証券運用状況について
- ⑨令和8年度荒茶共同販売会の進捗状況について

議事の経過などの詳細につきましては、各支所に備え付けの理事会議事録を閲覧ください。

JAこうか 5月末の主な事業量

貯 金 高 1,785億6,207万円
貸 出 金 高 296億2,710万円
長期共済保有高 3,772億9,335万円

組合員数 17,559人
(正組合員) 5,374人
(准組合員) 12,185人



読者からのおたより

みなさまのおたより
お待ちしております♪



✉ 手作りの物は、世界に1つだけの作品だと思っています。できあがったときの感動や、楽しさを、今も続けて伝えておられるお姿を久しぶりに『キラキラさん』のコーナーで拝見して、懐かしく、嬉しく思いました。これからのご活躍を願っております。
(甲賀町 片岡さん)

✎ 手づくりは、作る過程も、身につけている時間も、どこか特別ですよ。そんな楽しさをみんなに伝え、一緒に楽しむ姿はとても素敵ですね。私もこの広報紙を通じて、読者の皆さんとお話できることが、とても楽しいです！ いつもお便りありがとうございます♪

✉ 昨日きゅうり苗を植えました。タイミングよく『こうか』を配っていただきました。植付けがだいぶ遅れましたが、たくさんなる様に！ 次の種も蒔き、長く収穫できる様に参考にします。
(甲賀町 福井さん)

✎ 畑仕事、お疲れさまです！『おうちde地元野菜』を参考にさせていただけて嬉しいです♪ 長く収穫できるよう、紙面づくりを通して応援しております！ 豊作になりますように♪

✉ みんなの広場のコーナーで若い方が就農されて頑張っている様子を拝見して1人応援したくなっています。大きなトラクターを運転され、暑い日も頑張っている姿に感動しました。
(水口町 上前さん)

✎ 暑い中でも一生懸命に取り組む姿は、私たちも元気をもらえますよね。上前さんのような応援が、若い農家さんの大きな励みになるはずですよ！ これからの暑い夏、冷たいお茶と広報紙『こうか』を片手に、クールダウンしながら一緒に乗り越えていきましょう！

✉ スナップエンドウが大好きなので、表紙にも旬だよりもスナップエンドウが載っていて、嬉しかったです。特に表紙の絵には、スナップエンドウの手裏剣まで描かれていて、癒されます。
(湖南市 平地さん)

✎ 表紙の絵、とても可愛いですよね♪ 細かいところまでこだわって描かれていて、私たちもいつも絵を描いてくださるデザイナーの方の発想力に驚かされています。今後も、『野菜の国』で甲賀のゆめ丸と子どもたちが修行を続けますので、一緒にゆめ丸たちの成長を見守りましょう♪

情報提供窓口のご案内

私たち監事は、当JAの経営の健全な運営に資するため、理事が適正に職務を遂行しているかどうかについて組合員や利用者の皆さまなどからの情報提供窓口を設置しています。

理事が職務を遂行する上で、弊害があると思われる事柄があれば、封書またはハガキにて実名で下記宛にご連絡くださいますようお願いいたします。

連絡先

〒528-0005

滋賀県甲賀市水口町水口6111-1

甲賀農業協同組合

常勤監事 設楽 靖夫 宛

○当JAの業務に関するご意見につきましては、

別途窓口(ご意見ダイレクトライン ☎0748-62-9000)

を設置しておりますので、そちらをご利用ください

○理事の職務の遂行に係る情報提供であっても、誹謗・中傷に類似する内容のものは受付いたしかねますので予めご了承ください

お詫びとお知らせ

広報紙『こうか』6月号の一部におきまして、ホッチキス留めの不備があったことについて、深くお詫び申し上げます。今号(7月号)より、ホッチキス留めから環境や安全に配慮した綴じなし冊子へと変更させていただきます。

8月の

あなたの運勢



★ モナ・カサンドラ 監修★



おひつじ座
3/21~4/19



【全体運】 夏ならではのレジャーを楽しむと運気がアップ。人の和を大切に。出会いが日々を豊かにします。旅行が吉
【健康運】 体調の変化に敏感に対処して。外出時には帽子を

直売所 花野果市から
旬だより

トウモロコシ

コーンなにおいしい
トウモロコシはいかが？



食育ソムリエが 教えます！

花野果市水口店 副店長
平井 彩也香

美味しい トウモロコシの選び方

実が先まで詰まっていて、ふっくら、ツヤのあるものを選びましょう。皮が付いている場合は、皮の色が濃い緑のものが良いです。ひげが褐色なら、よく熟している証拠です。

「コーン」という品種です。
トウモロコシは、糖やデンプンなどの炭水化物が多く、野菜の中では高エネルギー食材です。粒のつけ根の白っぽい部分には、ビタミンE、B1、B2、カリウム、亜鉛、鉄などの栄養素が含まれています。また食物繊維も多く含まれています。
トウモロコシは時間とともに栄養や甘みが失われやすいもの。鮮度が命だからこそ、朝採れ野菜が並ぶJAの直売所で、ぜひ新鮮なトウモロコシをお求めください。



お買い求めは
花野果市各店・ここぴあへ

世界三大穀物の一つでもあるトウモロコシは、青果用や加工用などいくつかの種類に分類されます。私たちが一番なじみ深く食べているのは、トウモロコシの中でも甘い「スイート

こうかのオリジナルレシピ



材 料 (30個分)

トウモロコシ 1本
タマネギ 中1個
大葉 8枚
豚ひき肉 200g
しゅうまいの皮 30枚
A 片栗粉 大さじ1
鶏ガラスープの素 大さじ1/2
砂糖 大さじ1
醤油 大さじ1
ゴマ油 大さじ1/2
塩・コショウ 少々

お好みでお酢とからしを
つけるとさっぱり♪

さいろで簡単！
甘みはじけるコーンしゅうまい

1. トウモロコシの皮を剥いて、実をそぎ取る。タマネギと大葉を細かくみじん切りにする。
2. ボウルに①と豚ひき肉、Aを入れ、粘りが出るまでよく混ぜ合わせる。できたタネをしゅうまいの皮で包む。
3. ②を蒸し器に並べ、中火で約6分蒸す。中まで火が通ったらできあがり♪

皮で包む

